

平成27年2月16日

様

蒲郡市地域公共交通会議  
会 長 稲 葉 正 吉

路線バス保健医療センター線の廃線の書面協議について

立春の候ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。日ごろから本市の公共交通に格別なご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

平成27年1月15日(木)に開催いたしました、第10回蒲郡市公共交通会議で報告があったように、名鉄バス東部株式会社によって運行されている市内バス路線ラグーナ線について、無料のシャトルバスの運行が開始されたことにより大幅に利用が減少しております。また、モータリゼーションの進展に伴い、市内の公共交通利用者は減少しており、厳しい経営状況の中、今後とも蒲郡市内での路線バスの運行を継続させていくため、ラグーナ線を含めたダイヤの見直しを行った結果、平成27年4月1日からの保健医療センター線の廃線について検討を進めることとなりました。なお、これまで検討してまいりました、路線バス再編検討案は、変更なく実施いたします。

つきましては、愛知県バス対策協議会設置要綱第7条2項により、蒲郡市地域公共交通会議を愛知県バス対策協議会の分科会とみなし、書面をもって協議を行うものです。なお、書面協議の実施に先立ち、平成27年2月5日(木)に開催しました第4回蒲郡市地域バス協議会において別添資料にもとづいて協議を行い、合意を得ております。

ご意見等ございます場合は、期間内に書面にてお知らせいただきますようお願い致します。なお、お知らせがない場合は、本件につきまして合意いただけたものとさせていただきます。

記

- |        |   |
|--------|---|
| 1 協議期間 | 平成27年2月26日(木)                           |
| 2 添付資料 | 資料1 蒲郡市地域バス協議会委員名簿<br>資料2 保健医療センター線について |

<連絡先>

〒443-8601

蒲郡市旭町17-1 蒲郡市地域公共交通会議事務局

(蒲郡市役所総務部安全安心課)

電 話 0533-66-1156 FAX 0533-66-1183

E-mail anzen@city.gamagori.lg.jp

## 協議事項1 路線バス保健医療センター線の廃線について

### 1 概要

第10回蒲郡市地域公共交通会議において、報告があったラグーナテンボスによる無料シャトルバスの運行に伴い、ラグーナ線を主としてダイヤの見直しが急務となり、運行事業者である名鉄バス東部株式会社より、平成27年4月1日からの保健医療センター線の廃線について申し出があった状況。

### 2 協議内容

- ・ 資料2の1枚目のとおり、該当路線は蒲郡駅前から市民会館前を經由し、保健医療センター前までの経路で、平日のみ1往復の運行。
- ・ 資料2の2枚目、1便あたりの平均乗車数を見ると、平成25年度平均で3.7人、平成26年4月から12月までの平均で2.3人となっており、利用者の減少と全体的な利用者の少なさが分かる。
- ・ 資料2の3枚目、平成26年度のOD調査の結果では、1日目で各便2名、2日目では朝の便は乗客無し、夕方の便では3人となっており、常に毎日使われているわけではないことが分かる。
- ・ 当該路線のルート、運行時間からも分かるように、住民の利用はほぼないと考えられ、保健医療センター前停留所周辺の施設の職員の通勤の足としての利用がある状態。
- ・ 周辺施設の蒲郡市保健センター、豊川保健所蒲郡保健分室、愛知県三河港務所蒲郡出張所、蒲郡市障がい者支援センター、豊橋税関支署蒲郡出張所にそれぞれ文章での意見照会を行ったところ、豊川保健所蒲郡保健分室のみから意見があった。
- ・ 市民会館前と保健医療センター前停留所の代替停留所としては、蒲郡駅前と厚生館病院前の停留所がそれぞれ500m以内にある。
- ・ 当該路線については、今後利用者の大幅な増加を見込むこともできず、ラグーナ線の問題もあることから、他の主要な市内路線の存続をしていくためにも廃線はやむを得ない。
- ・ 意見をいただいた施設に関して、平成27年2月16日に運行事業者と共に直接説明に伺い、代替停留所の利用などへのご理解を頂いた。